

公表

事業所における自己評価総括表

|                |             |   |                |
|----------------|-------------|---|----------------|
| ○事業所名          | ほっぺ         |   |                |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年 11月 5日 |   | ～ 令和6年 11月 26日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)      | 7 | (回答者数) 7       |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 11月 5日 |   | ～ 令和6年 11月 26日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)      | 4 | (回答者数) 4       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 1月 21日 |   |                |

○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること  | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|----------------|
| 1 | 長期休み等の期間で保護者の就労等に伴う受け入れ時間の延長   | 利用予定表を配布して保護者に記載していただき、送迎時間等調整を行うことで就労等の妨げにならないようにしている   |                |
| 2 | 学年や障害特性に応じた個別のプログラムや日案に沿った活動のなかで「指先を意識して使う」「注視する」等の声掛けをおこなって認知や作業動作の定着ができるように働きかけを行っている。 | 室内だけでなく戸外でごっこ遊び等を通し場面に合った表出を学べる機会を作っている。年齢層の幅が広く発達年齢も差があることで他者との関わりの中でコミュニケーションを学んで身に着けることができるよう働きかけを行っている |                |
| 3 | スタッフによる手作りおやつ提供や、長期休み等に調理実習や外出なども行っている。  | 大きめのプールを設置し、「更衣」「片付け」「髪や身体を拭き服装を整える」等の機会をつくり定着を図っている。  |                |

|   | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等                      | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|----------------------|
| 1 | 身体障害児や知的障害児、未就学の乳幼児が混在している               | スペースを分けるのではなくスタッフ間の声掛けによって安全な空間を作っている。 |                      |
| 2 | 他害や破壊行為を行う児童も存在している                      | 穏やかに過ごせるような環境造りを行っている                  |                      |
| 3 |  |  |                      |